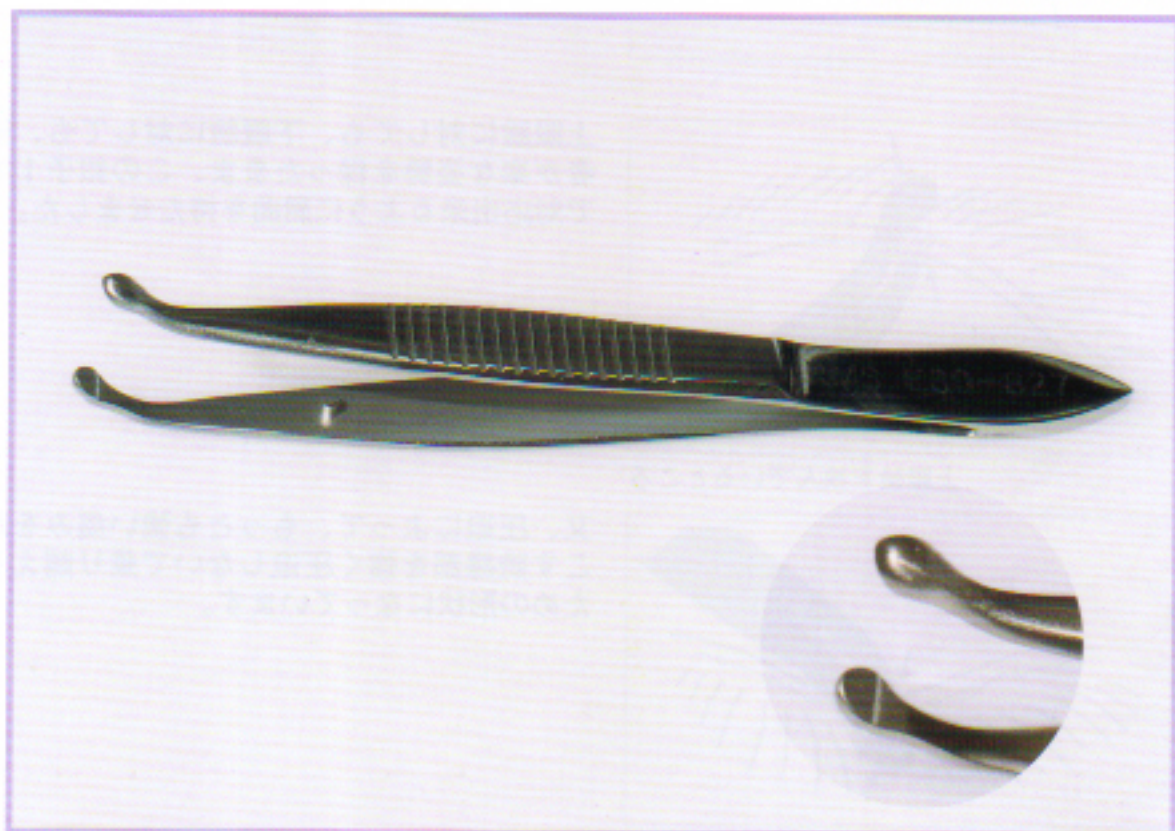


吉富式 マイボーム腺圧迫鉗子

Yoshitomi Meibomian Gland Compressor (MGC)

実用新案登録第3071816号



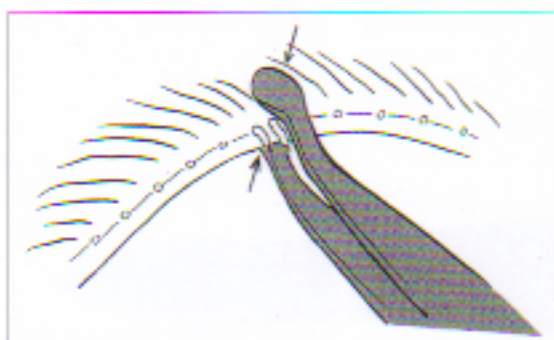
標準価格 ¥25,000

マイボーム腺を圧迫して内容物を排出させる治療は、従来より、マイボーム腺マッサージもしくは眼瞼マッサージとして、眼科医の指による圧迫にて行われてきました。この方法の欠点は指で瞼を眼球に押し付けることによって行われる点であります。すなわち、眼球が圧迫の台として使用される点で、眼球、特に内眼手術後の眼球にとっては好ましいものではありません。

又、形態的に眼球はほぼ球状であるのに対して、瞼は平面に近い形態を取っているため瞼の鼻側部や耳側部に位置するマイボーム腺に対しては有効な圧迫は困難でありました。この鉗子はこの様な問題点を解決するために考案されたもので、瞼のいかなる場所のマイボーム腺に対しても有効な圧迫を与えることが可能です。

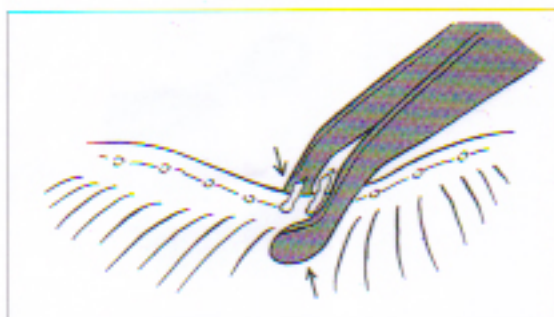


点眼麻酔（塩酸プロロカイン又はキシロカイン）下、指で軽く開眼させた状態で本鉗子によって瞼を前面と後面から挟み、マイボーム腺を圧迫して内容物を排出させます。術者が細隙灯顕微鏡で観察しながら座位で、または手術顕微鏡で仰臥位にて治療します。



上眼瞼を挟んでいるところ

上眼瞼に対しても、下眼瞼に対しても、術者が楽な姿勢を保ったまま、この鉗子1本で対応出来るように屈曲を持たせました。



下眼瞼を挟んでいるところ

又、圧迫によって、もっとも強い痛みを起す瞼縁部を強く圧迫しないで乗り越えるための形状になっています。



先端部の形状

この形状は、マイボーム腺の腺房より導管に向かって圧迫を与えるため、内容物を効果的に排出させる事が出来ます。

医療用具許可番号(11BY0030)



総発売元

株式会社 ジャムコン

〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原1-28-23

TEL 092-554-7310 FAX 092-554-7320

Eメール: info@jamcon.co.jp



輸入元

株式会社 テイエムアイ

〒352-0006 埼玉県新座市新座1-2-10

TEL 048-481-2501 FAX 048-481-9913